

# 北区日中会報

初 行 日  
令和8年1月1日  
第59号

編集 北区日中友好協会広報  
発行 北区日中友好協会  
東京都北区王子2-14-17  
丸山事務所内 Tel03-3911-2381

令和8年

新年を迎えて



やまだ加奈子会長

会員の皆様には、健やかに新年をお迎えになったこととお喜び申し上げます。

昨年は米国の政権交代による国際秩序の再編、日本初の女性首相誕生、大規模な国際イベントの開催など、政治・経済・文化・スポーツの各分野で歴史的な転換点となりました。特に米国の関税政策は、日本経済に多大な影響を及ぼしました。国内においては4月に大阪・関西万博が開催され、中国は大規模なパビリオンを展出し、経済・文化交流の重要なプラットフォームとして活用されました。

当会においては、2月に北京市豊台区第五小学校生徒の王子小学校訪問を受け入れ、5月には定期大会と友好促進懇談会を開催しました。8月に北とぴあ飛鳥ホールで開催された北区平和祈念週間・納涼盆踊大会に国費留学の後楽寮生を招待し、10月には区民まつり国際ふれあい広場に本部スタッフとして役員・会員有志がボランティア参加しました。11月には古箏のミニコンサートを王子小学校王子ホールで開催しました。

本年も昨年同様の行事を企画したいと考えております。年初においては具体的な行事は立案できていませんが、随時、行事計画が決定した段階で皆様にお知らせいたします。

さて現在、日中間においては政府間の外交関係に懸念材料が存在しており、少なからず、民間交流に影響が出ています。当会は昭和54年に発足、本年は46年目となります。その間、日中間においては様々な困難な事案がありました。そのような中でも本会は、市民交流は閉ざさず、日中友好がアジアの安定と世界の平和に寄与することを信念として友好交流活動を推進してまいりましたので、本年においても同様に友好交流活動を諒々と進めてまいります。会員各位におかれましては、本年もご理解とご協力のほどお願い申し上げます。

寒い季節を迎えております。皆様、どうぞご自愛願います。結びに新年が皆様にとって幸多き年であることをお祈り申し上げます。

# 納涼盆踊大会に中国からの留学生

北区日中では8月5日に北とぴあで開催された北区平和記念週間盆踊り大会に後楽寮の国費留学生9名(他引率1名)をご招待しました。今年は区内日本語学校に通学するモンゴル、ミャンマー、ロシア等の留学生5名もご招待しました。

はじめに全員が和室で浴衣に着替えて写真撮影。その後、1階ロビーでの

折り鶴コーナーで折り紙に挑戦しましたが、悪戦苦闘の末に来上がった折り鶴に多くの笑顔が見られました。

また、会館前で子供達が



披露した太鼓の演奏にもスマートフォンを取り出して写真撮影する留学生の姿が多く見られました。この後、盆踊り会場のホールに移動すると、既に多くの人が

集まり、主催者の挨拶などのあと、いよいよ盆踊りがスタートし、留学生達も踊りの輪に入り、前の人や隣の人の見よう見まねで東京音頭や炭坑節を踊り始めました。

区役所総務課が用意してくれたお弁当もそこそこに、すっかり踊りにはまった留学生もいて、初めての浴衣と盆踊り体験は好評のうちに終了しました。その後、北区日中主催の町中華での懇親会を開催し、盆踊りの余韻に浸りながら、和やかに友好を深めました。



## お知らせ

昨年12月19日に北区日中では理事会を開催、定期大会と懇親会、北区平和祈念納涼盆踊り大会、北区区民まつり国際ふれあい広場への参加、ミニコンサートの開催について報告、承認されました。また、本年の春節イベントについては見送りとし、春のスポーツ交流は日程等決まり次第、後日皆様におしらせすることとしました。

# 区民まつり国際ふれあい広場

10月4、5日に飛鳥山公園で開催された、ふるさと北区区民まつりの国際ふれあい広場に役員、会員有志が本部ボランティアスタッフとして参加しました。中国（台湾）、インド、フランス（2団体）、ウクライナ、フィリピン、ベトナム、トルコ、アメリカ等の外国人グループが飲食や雑貨販売で出店し、北区日中のスタッフは会場設営、会



場案内、来賓接待、販売応援等に携わりました。4日は午後から生憎の雨で来場者も少なく、各出店者は販売に苦労している様子でしたが、5日には雨も上がり、大勢の区民が飛鳥山公園に来場し、国際ふれあい広場も大賑わいとなり、北区日中のスタッフも大忙しでした。特に食品を扱う出店ブースは、どこも長蛇の列となり、終了時間待たずに完売する店舗が続出。来場者も出店者もボランティアスタッフも笑顔あふれる1日となりました。

## 記 訟 報

長年、北区日中はもとより東京都日中友好協会女性委員会で活躍された金久保綾子様が昨年の春に逝去されました。金久保様は北区日中第5次訪中団に参加後、北区日中理事に就任し、友好交流にご尽力され、北区日中の礎を築いてまいりました。生前のご尽力に対し改めて感謝するとともに、つつしんでご冥福をお祈り申し上げます。

## 古箏のミニコンサートを開催

11月15日、古箏のミニコンサートを王子小学校王子ホールで開催しました。この日はコンサート前に同じ会場で開催されていた雑学大学の講義があり、二つのイベントが相互に後援し、雑学大学の参加者もミニコンサートに参加、北区日中の関係者も雑学大学に参加しました。（講義は年金のお話でした）演奏者の王敏さんの奏でる古箏の日中の名曲に参加者は心打たれていきましたが、王さんからのクイズに答えた方々に王さんからCDのプレゼントがあり、そのサプライズに笑顔が



こぼれています。

なお直前に日中の外交関係がギクシャクする事態が発生しましたが、中国の方も4名が参加してください、

市民交流をこれまでと変わらず続けていくことの大切さを感じたイベントとなりました。

## 北区北京市西城区友好交流記念標柱再建

1993年に北区と北京市宣武区（現西城区）との間で友好交流・関係合意書を締結した際に区役所中庭で記念植樹（松）を行い、その脇に木製の記念標柱が建てられましたが、経年劣化のため、先月、新たな標柱が再建されました。このことを北区から西城区にお伝えしたところ、御礼とともに「今後も両地域の民間交流が続くことを期待しています」とのお返事が届いたとのことです。私たち日中友好協会では、過去の両国関係悪化の時も、肃々と市民交流を絶やさず、両国民の相互理解、関係改善に微力ながらも努めて参りました。日中友好を促進することは単に両国関係にとどまらず、東アジアの安定、ひいては我が国の安全保障に寄与するものと確信しています。

皆様には北区役所にお出かけの機会がありましたら、ぜひ、中庭にもお立ち寄り頂き、再建された標柱と立派に育った記念樹の松をご覧頂ければ幸いに存じます。

